



旦那が種なしで寿退社できなかった

生意気で欲求不満な
爆乳の女部長

俺が代わりに
強制種付け生セックス
淫乱雌奴隷
してやったら
になった話

旦那とはご無沙汰な生意気爆乳上司
若い男に子作り種付けされて目覚める雌の性

基本CG枚数8枚 本編78P 差分込み合計枚数115枚





たまんなあい！♡
もう三田無しじゃ
生きていけないのお♡

わかってるでしょお♡
子供もできたのに
全然満足できてないのお♡

どこにもいかないでえ♡
次の子もあなたと
産むからあ♡
私を離さないでえ♡

はあ——♡
はあ——♡

旦那とは出来なかった子供を
三田と作ってしまう

身も心も三田のものになってしまった
百合子は

子供が出来ても
旦那のもとに帰ることはできなかった…

俺が働いてる会社は
ブラック中のブラックだった

サービス残業当たり前で
残業自体も月間100時間はゆうに超え、
意識がもうろうとしていた

休憩時間なんてない
タバコやコーヒーなんてどいつも
みんな仕事しながらデスクでやってる

ブラック企業の中でも特段この部署は
いかにも現代社会の縮図を感じさせる

コラ、なにしてる三田！
ボーっとしてる
暇なんかないだろう！

こいつは、三笠百合子
俺の上司だ

正直俺はコイツを避けてる
他の連中もコイツを嫌ってる
こいつはこの会社の現状を何も見ていない

座って偉そうにヒール磨きを
してるだけの無能女だ



いったいつになったら
俺は休みをいただけるんだ？

オイ三田！なんて口の利き方だ！
わきまえろ！お前を左遷しようと思えば今にでも！



へいへい…
どうせできるわけねえだろ

俺がクツソ忙しいのもブラックすぎて
どんどん部署が人員不足に
なってるからだからな



部長の話が
聴けないのか！

分をわきまえろ！

貴様は左遷だ…ッ！
問答無用で左遷…！

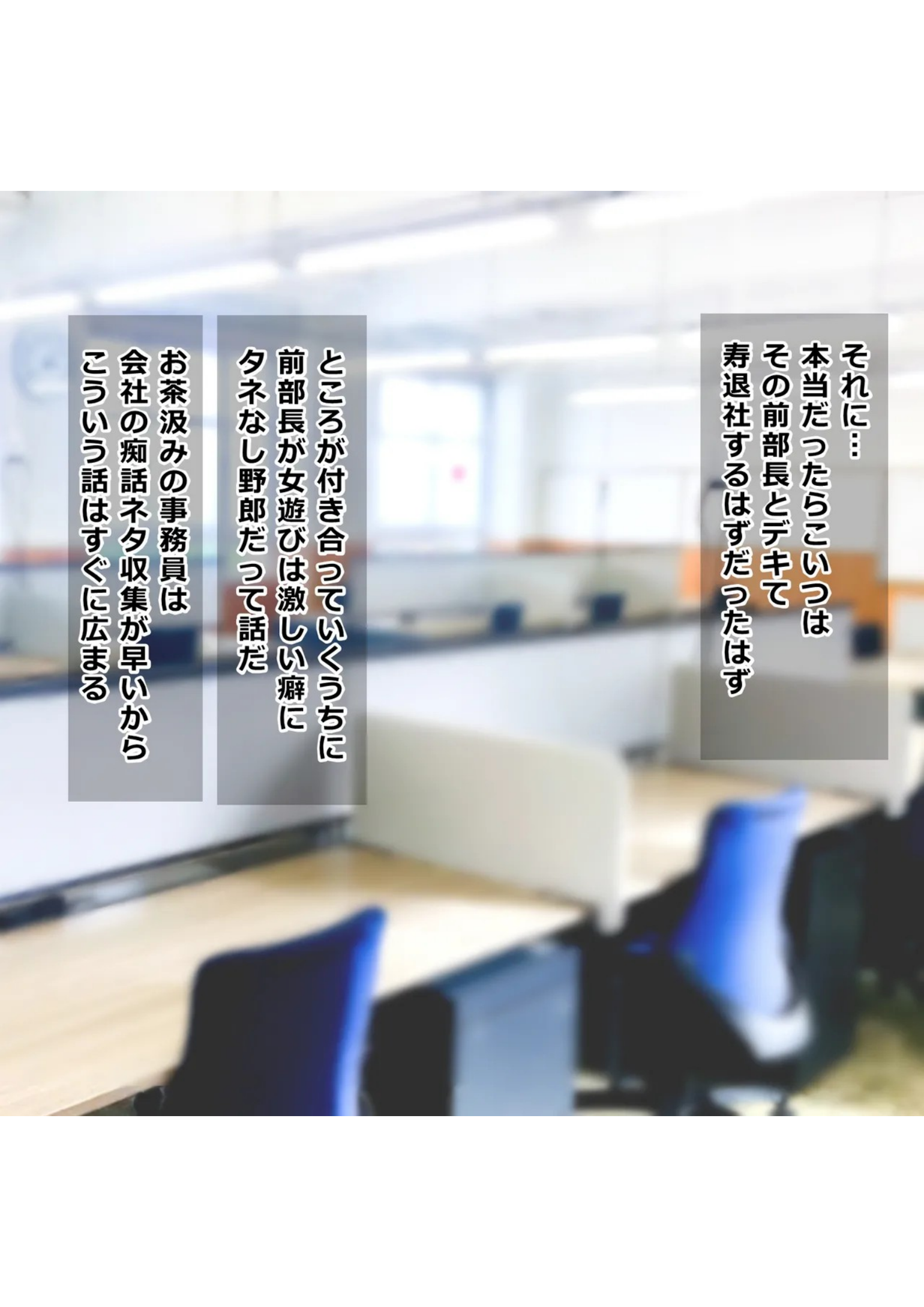
悔いろ！自分の言動を…ッ！



はあ…めんどくせえな
一応今はこの部署の部長だが、
それも前部長との交際があったからこそ
この地位につけただけだ…

言ってしまうえばカラダ売って
得た地位だろ





それに…
本当だったらこいつは
その前部長とデキて
寿退社するはずだったはず

ところが付き合っていくうちに
前部長が女遊びは激しい癖に
タネなし野郎だって話だ

お茶汲みの事務員は
会社の痴話ネタ収集が早いから
こういう話はすぐに広まる



若くて綺麗なうちに金のある男と
くっついて現役引退のつもりが

子供も出来ずにやめた前部長を継いで
管理職までやらされてるんだからな

相当ストレス溜まって
精神追いつめられてるはずだぜ

まあ追いつめられているのは
俺の方も一緒か…

つまらねえな…この日常…
会社もこの生活もやめちまったら
楽になれるかもしれねえな

部長、そういえばなんで
今日皆いないんだ？



今日は〇〇商事との企画の
詰めで会議があるからな

大半が外してるのと、
後は各々取引先にでも
行ってるんだろう

そういうことっすか…
じゃあみんなしばらくは
帰ってこないってことっすよね



正直もうどうなるうが
知ったこっちゃない

今迄のムカつきを理由に
暴れようがモノに当たろうが
その後俺の処分がどうなるかなんて
興味がなかった

仕事の忙しさがピークに来て
脳がイカれてたのかもしれない
俺は自分でも
何をしているのか分からなかった

み、三田…ッ!?
貴様…ッ

何をしている…ッ!
離れろッ!

コウッ

めちやくちやいい乳
してるじゃないですか
部長



自分が何をしてるのか
わかってるのか…!!

ええ、わかってますよ?

綺麗で高飛車な前部長の
嫁さんのブラウスに手を入れて
胸をまさぐって楽しんでるんですよ

コウッ



ふ、ふざけるな……!

まあいいじゃないですか
部長もタネなしの
前部長となんか付き合って
相当溜まつてるでしょ

な、バカな……
どこでそんな話を……

その反応じゃ図星ですね
会社の裏話なんて
どこからでも漏れるんですよ



こっちもやたらと
ストレス溜めさせられてるんで
こんなことでもしないと
刺激が足りないんすよ

息抜き位しましょうよ

コウッ

ふざけるな…離せ…ッ！
ひ、人妻だぞ私は…!!?

貴様も知ってるだろう！
こんなこと許されるわけが…!!



頭固いっすね
今時不倫位誰でもやってますよ
きつと旦那だつて…

ぐっ…
貴様…!!

それで仕事が楽しくなるなら
いいじゃないっすか

それに…部長がもし楽しませてくれたら
俺の子種を部長に
流し込んでもいいんですよ?



気でも狂ったか！
いいから仕事に戻れ！

いいことじゃないですか
部長と前部長の間に子供ができる
俺の子供かどうかなんて分かりますか？

ほら、
子供欲しくないんですか？

ああつ…
も、揉むな…！！



や、やめろ…!
べたべた触るな…ッ

驚掴みにするような
揉み方をするな…ッ

コイツ…
さっきから
私が弱いところを覚えて
執拗に…

くう…っ



い、いい加減に……ッ！

既に数十分、
もみくちゃにされた部長は
抵抗しつつも次第に吐息を漏らし
身をよじり出していた

はっ

は

依然、回が悪く
声だけは気丈さが増していたが
開かせた股はしつとりと濡れ
下着に愛液が染み込んでいた





は、離せ…ッ！
今からならまだ目をつぶってやる…
左遷の話も無しにしてやるから
この手を離すんだ…！

ぽい

ふんっ

は…もうどうでもいいんですよ
それ

楽しませてくださいよ
部長さん

このヌレヌレのま○こ
今俺ので貰かれたら
どうなりますかね

い、や、やめる……
ふざけるな……ッ！

許さん……！
絶対許さんで貴様……！

部長の膣口に
俺のが触れてるの分かるでしょう

や、やめるおおおっ！

たくさん味わってくださいよ？
部長

はっ

ぶるん

んはああああッッ!!
やめ、あああああッッ!!

大きいッ!!
ふとすぎるッ!!

なにこれ!!
コイツの大きすぎて
おかしくなる!!

すごい膣圧だな
ビクビク痙攣してるじゃないですか

そんなに俺のが
気持ちいいんですか?



き、気持ち良くなんか…

んはあ…ツツ！

部長がキツく締め上げるせいで
俺のはドンドン膨れ上がりますよ

ほい

や、やめてえ…抜いてツ…！

あ、あはあああッ

あはあッ

そんなに男が欲しかったのか？
たっぷり犯して
俺ので満たしてやるよ

ゴッゴッ

ゴッゴッ

あっはあっあああッッ！
ダメダメだめええっっ！！

あっ！

あっ！

あっ！

すげえチ○ポの
吸い上げ

たっぷり精子搾り取って
イキ狂ってくださいよ

はっ

はっ
あはあ

あああああ
イクイクウウウウー！！

はああダメダメっ
イっちゃうッ！

ズボッ

ズボッ

イクッ！イクッ！イクッ！イクッ！イクッ！イクッ！

おい。俺の精液と一緒に
愛液まで溢れまくってるじゃねえか

はっ

はっ
あはあ

しっかり啜え込んで
吸い上げるよ

子種飲み込んで
受精してみるよ

ソクソク……！

もっ

はあー...はあー...
なんてことを...

私にこんな卑劣なマネして...
許されなくても思ってるの...?

許されなかったら
なんなんすか?

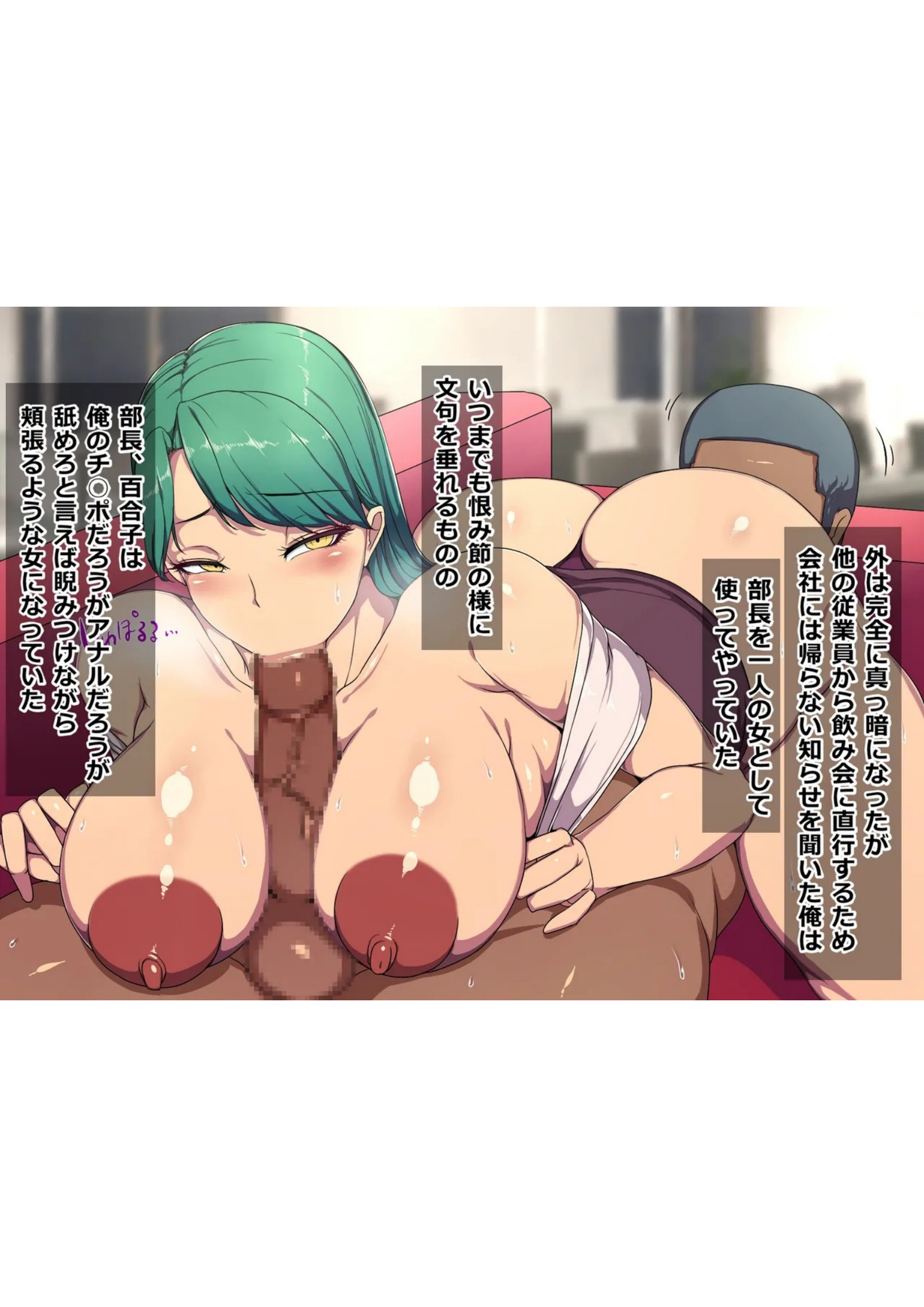
はー

部長の子宮にはもう
俺の子種が
どっぷりと流し込まれ
ちゃってますけどね

はー

ドロオ...





外は完全に真っ暗になったが
他の従業員から飲み会に直行するため
会社には帰らない知らせを聞いた俺は

部長を一人の女として
使ってた

いつまでも恨み節の様に
文句を垂れるもの

部長、百合子は

俺のチ○ポだろうがアナルだろうが
舐めろと言えば睨みつけながら
頬張るような女になっていた



嫌ならやらなきゃ
いいじゃないですか

いい加減にして…
いつまでこんなこと…

貴様のを咥え続けなきゃ
いけないの…?

ずいぶん上手に俺のを
しゃぶってくれるよな?



別に好きで啜えてるわけじゃないわよ！

そうしないと貴様が何するかわからないからだろう！

その割にはずいぶん嬉しそうにむしゃぶりついてるじゃねえか？

じゅぽ
じゅぽ

ずぽずぽ

じゅぽぽぽ...
ぐりや旦那と相当ご無沙汰なのが知れてるわ

おーうまいじゃねえか
ちゃんと奥まで啜えろよ？

しっかりと勃起させて
また子宮に射精してもらわねえとな？

こどもは数回程度
したくらいじゃ
出来ねえぞ？

んぶっ…むちゅっ

そういうのと言わないで…

じゅわっ

ぽずぽ

じゅわっ…

別にそういうつもりで
啜えてるわけじゃないから…





ムワっとして…
ゾクゾクして…
子宮に響く…

すごい臭い…
奥まで咥えると
コイツの臭いが鼻の奥まで
臭ってくる…

んちゅ…っ
んっ…

じゅぽ…

じゅぽ
じゅぽ

ずぽ

じゅっ…っ
じゅぽっ…

ぢゅぽっ…
ぢゅぽお…



あーイキそうだ...

これから夫の代理として
種付けしまくってやるんだからな

口に出してやるから
しつかり味覚えて
奉仕の仕方学べや

んぶっ!!
んっ!!

うはっ!!
うはっ!!

うはっ!!
うはっ!!

んんんっ!!
ふうっ!!





良かつたら
若い男の精子
飲み放題だぞ？

ほら、
続きしてやるから
脚開けよ
休むんじゃねえ

こんな大量に出して
飲み切れるわけない…
出し過ぎよ…

フーッ！
フーッ！

ああああおおい...ッ！
大きすぎる...ッ！

こんなの全部
入らない...ッ！

ゾクゾク

ずほっ

ずほっ

大して使われてない割りに
すっぱり俺のを咥えこんじまってるよ

ゾクゾク

相変わらず膣圧はすごくて
うねって搾り取ってくるけどな



か、勝手な事を言うな…
私はそんなことしてない…

お前が無理やり
レイプしているだけだから…

あひっ…ッ

あ…っ

あぐうっ…

私がお前に犯されて
感じてるなんて言いがかりだ…



いいのかそんな減らず口
叩いて…

子供の話する度に
抵抗するの弱くなってるの
分かってんだけどな

ずほっ

ずほっ

千載一遇のチャンスだよな？
このまま犯されて産んじまえば
自分の子供が手に入るんだぜ？

そ、それは…



おら、さっさと決めねえと
膣に出しちゃもうぞ？

孕み袋に精液ぶちまけて
俺のガキ産ませちもうぞ？

ま、待て...！
待ってくれ...！

ずはっ

ずはっ

あつ！ いひっ
こんなされて
決めると言われても
頭が真っ白になつて
何も考えられな...っ



決めねえならイカせながら
膣出しキメちまうからな

あぁっあぁあ
ダメだめえええッ！
そんな激しくされたら
イっちゃううッ！

あっ
あッッ！

パンッ

ふっ

ふっ

ふっ

ふっ

イっちゃうからあぁッ！

だめえええええ！

ふッ

イクぅぅぅぅぅぅぅぅぅぅ

あああ…また膣に
出されてる…！

三田の精液が
私の子宮の中に…

あああぁっ！

あッ
あッ！

ビュッ

ああっ！
ビュッ

妊娠してしまう…
従業員に孕ませられるなんて
そんなことあっていい訳…

んっ

んっ
んっ



ダメだ…ッ
堕ちる…ッ

拒んでるのに
身体に力が全く入らない…

頭が真っ白になるほど
感じて…
全身でイってしまっ…ッ！

あぁあぁ…また…
イク…イクッ…ッ！



はあ——っ
はあ——っ

ああああ…
ダメだ…

子供…産みたがつてる…
私の身体が…

ずっと欲しかったけど
私には無理だと思った
赤ちゃんを作ろうとしてる…

妊娠させようとする
精子たちに抗えない…



抵抗することをやめた部長の膣に
俺は暗くなったりふたりだけの会社で
ピストンをひたすら続けていた

俺を受け入れているとも思える
甘い吐息が音が響くオフィスの壁に反響している

あっあっ と漏れる部長の喘ぎ声に
俺は意外にも興奮していた

最初は復讐に似た気持ちだったが
初めて見る部長の乱れた姿は
ただのが弱い雌にしか見えず
可愛いとすら思えていた

脱力して身を委ねてくる部長に
俺は無心で射精し尽くした



俺はその後会社で
気絶したように寝ていた

昼頃には一度帰った部長も
また出社していたが
顔を合わせても目を合わせることはなく
まるで俺を避けているような態度だった

まあ仕方ないか

それから今まで通り
普通の生活をしていたが

どうもこういうセンチティブな状態は
長く続くとなんとも言えない気分になる

まあでもこの会社も
辞めたいと思ってたしちょうどいいか

この歪んだ状況を面倒に感じ
一週間後
俺は辞表を持って出社した

他の連中と顔を
合わせたくなかったという理由で
その日俺は部長だけが出社してる
早いうちにでてきた

辞表か
それが貴様の答えか

それで責任取ったつもりか？
それとも責任取るのが面倒になったか？



わ、私に何をしたか
忘れたわけじゃないだろうな…？

あれだけのことを無理強いしておいて
は、孕ませようとしておいて…



面倒になったら
辞表か…？

どこまで私の気持ちを
めちやくちやにするつもりなんだ…！？

抱きたかったんだろう...?
私の身体...

あんなに欲情して...
求めてきたのに...



今はもういらないって...?

許さんぞ...
そんな自分勝手な...

私は待っていたのに…!!
お前が私を求めてくるのを…!!

妊娠させるんだらう!?!
一度じゃ妊娠しないって
言ってたじゃないか!

抱いてよ!
私にこれ以上
寂しい思いさせないでよ!

部長…



その後も恨み節を半泣きで
聴かされることになった

部長の意外な可愛さに
辞表のことは忘れてしまった

女は年齢じゃねえな…



その後、部長の提案で
俺と有給扱いでホテルへと向かった

部屋に入るや
部長の身体を驚掴みにし
ベッドに押し倒した

既にパンパンになっていた陰茎を
部長の奥深くへと挿入し
何度も突き上げた



あああ…いきなり…
はげしつ…ああッ…!!

欲しかったんだろうが！
俺のが欲しかったんだろ！？
なあ！

ああ…ッ くあッ…!!
あッ…あッ…!!

欲しかったあ…!!
欲しかったのあ…!!



毎晩三田に犯されて
膣に出されることばかり
考えてたのお!!!

旦那は全然
相手してくれなくて
寂しいのを分かっで
無視してるだけだぞ!!!

すぢゅ

すぢゅ

三田は私の心を
埋めてくれたから
こどもを産んでもいいって
想っちゃったのお!!!

あゝ
あゝ



今は三田の
赤ちゃん産む事しか
考えられないのよおお♥

もつとたくさん犯されて
イカされて
三田に孕ませられる事以外
何も考えられないのお♥♥

ああああイクううう♥♥
そんな奥まで突かれたら
イっちゃうのおおおお♥





射精されてるううう♥♥♥
子宮口におち○ぽ入れられて
奥にびゅくびゅく出されてるのお♥

ああああイクうううう♥♥♥
イクイクいくうううう♥♥♥
いつちやうのおお♥♥♥



はあー♡♡
はあー♡♡

すごいのお…
三田に好き放題突かれて
すごく感じちゃってるのお…♡

もっと欲しい…♡
三田のおち○ぽ
何度も咥え込んで
イキまくりたい…♡

それ以降の部長は
もう狂ったように俺の上で腰を振り
堪えていた喘ぎ声を
目いっぱい吐き出して感じていた

時折ぐっと腰を反らしては
ビクンビクンと膣を痙攣させ

またしばらくすると腰をうねり
子宮口に俺のペニスをぐりぐりと
押し当てて求めてきた



あああ気持ちいいのおお♡♡♡
あつ！あつ！！♡

気持ちいいの
止められない♡♡
腰振るの止められないのお♡♡

パン

△がぽ♡

△がぽ♡

ここ奥にゴリゴリきて
すぐ気持ちいいのおお♡

あ♡

あ♡



既婚者の部長の膣に
避妊具なしで何度も出入りし

毎日時間があれば
会社でもホテルでも種付けセックスをして
遠慮なく膣出しする生活を送っていた

膣奥まで飲み込んで
ディープスロートのように
俺の陰茎はま○こでしゃぶられていた



こんなにいやらしく
ケツを振られると
俺も持たんぞ

出るっ!?
出るのッ!?

出してっっ♡
子宮に出して♡

パン

△がぽ♡

パン

△がぽ♡

精液欲しいのお♡
膣奥にちようだいっ!





あはああああっ♡
すっごい出てるううう♡

出されちゃってるうう♡
熱いのがたっくさん
入ってくるうう♡

濃厚なのが膣に
こびり付いて
暴れてるうう♡

ざわぽッ

ぶちゅッ

ぶちゅッ

出してえ♡
全部出してっ♡

残さず私の膣に
全部出してえ♡

あああ…すごいのお…♡
お腹膨れちゃうほど
出されちゃってるのお…♡

おちん○んずっぽり
挿入れられちゃって
精子全部出されちゃってるのお♡

ちん○ん気持ちいい♡
もう三田のち○ぽ無しじゃ
生きていけない♡



やだ…止めたくない…
もっとなしたいのお…♡

もう一回させてえ♡
ちゃんとイカせるからあ

もっと私で
興奮して♡

おま○こで気持ちよくなつて
いっぱい締め付けて
搾り取るからあ♡



完全に欲情した雌犬

押し込められてた熟成した性欲が
吐き出せる異性を見つけてられて
歯止めが利かなくなっていた

若い男から精子を搾り取るだけの
盛りすぎて狂った一人の女になっていた

出勤時間も減り
ホテルに行くか会社の臨時寝室で
セックスをする毎日だった

お互い顔を合わせれば
他の社員の目を盗んでは
陰茎で膣穴を塞ぎ
精液を流し込んで下着で蓋をする

部長は垂れる精子を感じながら
いつも通りの強気な女を演じていた
彼女の真実を知っているのは俺だけだった



で、その結果だった
彼女からしたら
こうなることは
待ち望んだことだったが

こんなにも早く
その日が来るとは思ってた

しばらく彼女は会社を休んでいたが
他の社員の噂を聞いて確信した

部長は妊娠した
誰の子供かは
分かり切っていた



それで俺たちの関係は
終わると思っていた

なかなか刺激的な日々だったが
未練というものは特になかった

今度こそ辞表を再度出すべきだな
それだけは頭にあったのだが



はぁぁあんっ♡♡♡
もっとおっ!♡もっとおお♡

もっと乱暴にしてえ♡
いやらしく突いて
おかしくさせてえ♡

旦那じゃ物足りないのぉ♡
あなたのおかしく
させてほしいのぉ♡

Mojo





そこそこお♡♡
イイのおおお♡♡♡

ああんそこお♡♡
そこダメなのお♡

膣エグれて
感じまくっちゃう♡

ダメええええ♡

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

関係は終わるところか
昼間は部長の家に
入り浸るようになっていた

部長が根回しをして
俺は出勤扱いで部長の
性処理をしているような形になっていた

部長のほとぼりは妊娠しても冷めず
大きな腹を揺らしながら
俺に跨っては挿入をねだり
ハメれば自ら腰を振って満たしていた



本当に部長は
淫乱でスケベな女っすね

前部長と別れた方が
いいんじゃないですか？
欲求不満は身体に悪いっすよ

ああ…そんなこと言わないでえ…
セックスはできなくても
いい人なのお…♡

そういつつ
裏切ってるじゃないですか
そんなに俺の方が
イイんすか？



イイ…三田の
めちやくちや
気持ちいいのお…♡

妊娠したら終わりにしようと思っただけ…

無理だったあ♡
こんなの止められる
わけない…♡



こんなことしてたら
いつか旦那さん帰ってきて
見つかると思いますけどね

わかってる…♡
わかってるけど…♡

興奮するんだあ…♡
いつも旦那というベッドで

三田とするセックス死ぬほど
興奮するんだあ…♡



三田の精子
膣に出してくれえ…♥

いいんすか？
赤ちゃんいるのに
そんなことして…

こ、こんなに気持ちよくされて
膣に出されないなんて
死んじゃう…♥

い、いいから出せえ…♥
余計なこと言わなくていいからあ♥



あはあ…ツッ!
そこ♡♡♡

そこしんじやうう♡
ダメえイクうう♡

旦那じゃイケないダメま〇こ
イカせまくって犯してやるか

ああああツッ♡♡♡
だめだめえええ♡♡♡





精子キテるうう
ううう♥♥

イキすぎて
おかしくなるうううう♥

出して出してええ♥♥
もっと出してえっええ♥

あああああ
イクうううううううッッ!!♥

イクイク

イクイク

たまんなあい！♥
もう三田無しじゃ
生きていけないのお♥

わかってるでしょお♥
子供もできたのに
全然満足できてないのお♥

どこにもいかないでえ♥
次の子もあなたと
産むからあ♥
私を離さないでえ♥

はあ——♥
はあ——♥





部長にはこの後

3人の子供が

出来ることになった

旦那は種なしじゃなかったと
大喜びしているそうだ

部長とは今でも関係を持っている

それもそう

元々部長は子供のためじゃなかったから

生粋の淫乱女、元々前部長の
手に負える雌犬じゃなかったから

まあ俺としては部長を使役できるようになって
会社の居心地はすこぶる良くなったし
性処理として今も部長にしゃぶらせている
問題なしだな











































































